

講師

竹信 三恵子 氏

(ジャーナリスト・和光大学名誉教授)

日時

令和2年11月11日(水) 15:00~16:20

zoomによるライブ配信

対象

埼玉大学教職員、学生、その他ダイバーシティ推進に興味のある方

参加方法

事前申込み(11月9日(月)まで)

①以下のURLまたはQRコードより、

申込みフォームに必要事項をご入力ください。

URL (<https://forms.gle/bbF5XQziZ5e6nS9D6>)

②メール本文に所属、職名(または学籍番号)、氏名を記入の上、

ダイバーシティ推進室 (diversity-s@gr.saitama-u.ac.jp)

までメールでお申込ください。



埼玉大学マスコットキャラクター
マリリンちゃん



申込 QRコード

埼玉大学では、男女共同参画に関する意識・実態調査を行うなど、男女共同参画推進に必要な制度を様々な角度から検討しています。

今年度は、竹信三恵子氏をお迎えし、日本社会での家事労働に対する価値付けが女性労働全体にいかに関与を及ぼしているのか、コロナ禍でより一層顕在化している状況などについてご講演いただきます。

講師プロフィール:

竹信 三恵子(たけのぶ・みえこ) ジャーナリスト・和光大学名誉教授

1976年、朝日新聞社に入社。同社編集委員兼論説委員、和光大学現代人間学部教授などを経て、2019年4月から同大名誉教授。2009年、貧困ジャーナリズム大賞。近著に『企業ファースト化する日本~虚妄の<働き方改革>を問う』(岩波書店)。

第12回埼玉大学ダイバーシティ推進室講演会

コロナ禍が浮き彫りにした

家事労働ハラスメントの闇

主催

埼玉大学ダイバーシティ推進室